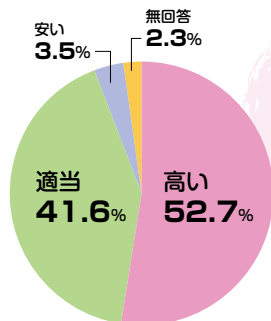


窓口負担が高い

アンケート結果では、窓口負担が高いと答える人が5割を超え、とくに10代から60代では、6割近くにのぼります。早期発見、早期治療で、重症化し、歯を喪失する前に治療が行えるよう、窓口負担の軽減が必要です。



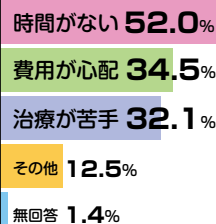
歯科の
保険の窓口
負担は



「時間がない」「費用が心配」4割が「治療を放置」

アンケートでは、「歯は健康にとって大切」と考えている人が全体の9割以上いる一方、「治療を放置している」人が4割近くに達しています。その主な理由は「時間がない」「費用が心配」などです。

国民生活や雇用状態の深刻さなどの影響が歯科受診にも及んでいることが明らかです。また、風邪など医科の治療はほとんどが保険がきくのに、歯科では保険のきかない治療が多くあることも影響しています。



治療をしない
理由



お金の心配をせず、 保険で良い歯科治療を

— 保険のきく範囲を広げてほしい —

— 全国保険医団体連合会が実施した「歯科医療に関する市民アンケート」に
全国1万人以上から歯科治療に対する切実な声が寄せられました。

「保険でよい歯科治療」の実現を

私たち歯科医師は患者さんがお金の心配をせずに歯科受診でき、早期発見、早期治療ができるよう保険治療の充実を願っています。

ともに力を合わせて、保険で良い歯科医療の実現のために運動をすすめましょう。

保険のきく範囲を
広げて欲しい

91.6%

今のままでよい

7.9%

歯の治療には
保険のきかない
治療がありますが
どう思いますか



署名にご協力
ください。

「保険で良い歯科医療を」全国連絡会 (保団連内)

国民医療の向上をめざす
全国保険医団体連合会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-5 新宿農協会館6F TEL. 03-3375-5121 FAX. 03-3375-1862

「窓口負担」を軽減し、「保険のきく範囲を広げ」 お金の心配がない「保険で良い歯科医療」の 実現を求める請願署名

請願趣旨

働く人の3分の1が非正規雇用という今日、歯科医院の5割で経済的理由による受診の中断・中止が起きています。全国保険医団体連合会が実施した「歯科医療に関する1万人市民アンケート」では、9割以上が「歯は全身の健康にとって大切」と回答しているにもかかわらず、4割弱の市民は治療せず放置しています。高い窓口負担に加え保険のきかない歯科治療が、患者さんの歯科受診を妨げる要因です。

歯科治療、口腔ケアなどに努めて「8020」（80歳で自分の歯が20本残っている）を達成した人は、食べ物が良く噛め、栄養も摂取しやすくなります。その結果、病気になっても全体の医療費が少なくてすむという報告が多数あるように口腔の健康は非常に大切です。今回の東日本大震災でも口腔ケアの役割が重視されています。それは阪神・淡路大震災の経験から、高齢被災者への口腔ケアが、誤嚥性肺炎の予防に効果があると指摘されているためです。

いつでも、どこでも、だれもが、お金の心配をせず「保険で良い歯科医療」を実現することは、患者、国民、歯科医療担当者の共通の願いです。そのため、国の歯科医療予算を増やし、以下の事項の実現を求めます。

そのため、国の歯科医療予算を増やし、以下の事項の実現を求めます。

そのため、国の歯科医療予算を増やし、以下の事項の実現を求めます。

請願事項

- 1、安心して歯科医療が受けられるよう、窓口負担を大幅に軽減してください。
- 2、健康保険で歯科治療が受けられるよう、保険のきく範囲を広げてください。

氏名	ご住所